

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2024.04.04)

文：武田(写真も)：写真；黒山

日時：2024(令和6)年4月4日(日) 9:30～15:30

気象：晴

活動エリア：45 林班に-03

活動内容：A-1 地域環境保全タイプ(里山林保全;倒木処理、過密広葉樹除伐・林床整備)

参加者(会員) 猪川 誠、斧田一陽、工藤貴士、倉谷邦男、黒山泰弘、佐々木一雄、平 真美、武田壽夫、
竹歳三喜子、当山清之

(体験) 坂井祥郎

会員 10+体験 1=11 名

<さともし業 新年度スタート>

改めて作業安全ルールを確認し合う(伐木作業時の離隔確保、ヒヤリハット事例の共有等)。

今年度も無理なく、ご安全に。

空気はややヒンヤリ。活動場所は尾根状の緩傾斜地で作業は捗る。麓 神峯山寺の桜は満開に近く、
病欠中の中川会員からはアマナツの差し入れ、また郡上八幡の井上会員からはカモシカ出現の報。

【神峯山寺の桜】

【中川会員手作りの甘夏】

【駐車場に姿を見せたカモシカ】



<今日の成果>

倒木は約 20 本を始末、枯れ松が多い。面積的には $20 \times 30\text{m} = 0.06\text{ha}$ を 整備.

ヒヤリハット一件：以前、切り離して下積みになつた幹部が転げ出す

<写真編①>

<どう片づけるか？ 思案中>



<元口はずしは慎重に、粘り強く>



<写真編②>

<引き倒したら玉切り・棚積み>



<お昼時 空気冷たく汗は引く>



<高枝鋸で折れた枯れ松に挑む>



<何とか伐倒>



<密生した広葉樹の茂みに隙間を>



<左の処理後>

